

公募等実施事項報告書（資金分配団体）

Version 1.0

事業名: スポーツクラブによる困窮世帯支援事業
 資金分配団体: 一般社団法人RCF
 実行団体数: 7
 実施時期: 2021年3月～2022年3月
 事業対象地域: 全国
 事業対象者: 地域のスポーツクラブ

日付: 2021年09月04日

I. 公募～選定の結果

単位: 件

選定予定件数-計画	申請事業数-実数	申請団体数-実数	選定事業数-実数	選定団体数-実数
5~10	24	23	7	7

II. 公募プロセス/実行団体の募集

募集の告知期間 ※告知開始～募集受付開始 (単位: 日)	募集の受付期間 (単位: 日)	募集の告知媒体の種類							
		○	HP	SNS	チラシ	関連組織を通じた広報	プレスリリース	その他	具体的な方法 ()
18	20								
実行団体の募集で工夫したこと、よかったこと ・スポーツクラブに対する事前ヒアリング(10以上のクラブが関心を持っていることを確認) ・Jリーグ(日本プロサッカーリーグ)及びBリーグ(ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ)と連携し、広く加盟クラブに告知を実施									
実行団体の募集の課題 ・公募資料の作成(事業計画書・資金計画書等)作成に慣れていないスポーツクラブが多く、より噛み砕いた説明が必要だと感じた。 ・Jリーグ、Bリーグ以外のスポーツクラブへの本事業の告知 ・緊急支援という性質から公募期間が短く、クラブ側の検討時間が短くなった									
公募に申請した団体の情報を、募集終了時に Web サイト上で公表しましたか。対応状況の詳細と合わせて記載ください。									
はい	https://rcf311.com/2021/05/13/sportsclub-2/								

III. 公募プロセス/申請団体の審査

単位：人

審査委員の人数 (合計)	内訳	
	内訳:外部委員	内訳:内部委員
3	0	3

審査の過程で第三者の意見聴取等、専門的な意見をどのように取り入れましたか。

全ての申請団体の事業計画書・資金計画書を審査員に共有し、事前に審査をして頂いた上、審査会を設け審査員3者による議論の上採択団体を決定した。その上で全24事業について事業ごと審査員の所感を頂き、採択確定団体、採択検討団体、不採択団体を決定し、議論になった団体については重点的に議論を重ね、7団体の採択を決定した。

審査を行う者の利益相反の防止措置はどのように行いましたか。

審査の依頼にあたり、団体との関係性や、団体役員との個人的なつながりの事前確認

申請団体のコンプライアンス/ガバナンス体制の確認をどのように行いましたか。

- ・「規程類に含める必須項目の確認書」にてコンプライアンス/ガバナンス体制の規程類を確認
- ・規程類の不足分に関しては「規程類提出の規程類の後日提出に関する合意書」を実行団体より受領し、資金提供契約期間中に規程書類の提出を求められる体制を整備

申請団体との面談(必要に応じて現地調査)はどのように実施しましたか。

Zoomを活用し、複数回実施

申請団体の審査で工夫したこと、よかったこと

こどもの貧困における課題や支援に知見を有する審査委員とスポーツクラブと行政の連携に関する知見を有する審査員により構成したことで、課題解決に資するかという事業の妥当性と、実行性があるかという実現可能性や継続性のいずれに観点も議論することができた

申請団体の審査で感じた課題

公募締め切り～審査会までの期間が短かく、次回以降期間に余裕を持たせる等の対応をしたい。

IV. 公募の設計/申請団体数・実行団体の事業内容

(申請団体数)	
実行団体選定予定件数に対して申請団体数は想定通りでしたか。その要因と合わせてご記入ください。	
想定より多かった	Jリーグ・Bリーグに対して、事前の声かけ及び公募の告知を丁寧に行ったため想定以上の申請が集まった。
(申請団体の事業内容)	
設定した社会課題の解決に対して、選定した実行団体の事業内容(目標、対象者、地域、活動、金額、規模等)は想定通りでしたか。その要因と合わせてご記入ください。	
想定通りだった	規模を問わず全国のスポーツクラブから広く募集したため、スポーツクラブの強みやエリアに応じて事業目標や対象者等は様々ではあったが概ね想定通りだった。

V. 選定結果の通知及び公開の状況

(選定結果の通知) 実行団体に選定しなかった申請団体に対し、その理由と改善すべき点を示しましたか。	
はい	
(選定結果の公開) 選定結果について、webサイト上で広く一般に公開しましたか。	
はい	https://rcf311.com/2021/08/02/sportsclub/
(規定類の公開) ガバナンス・コンプライアンス体制に関する規程類を、web サイト上で広く一般に公開しましたか。	
いいえ	株式会社のため、公表方法を検討中
(人件費水準の公開) 経費に人件費が含まれる場合、当該人件費の水準をweb サイト上で広く一般に公開しましたか。	
はい	株式会社のため公表方法を検討中

VI. 公募の過程に伴う事業再検討結果（事前評価）

課題の分析（ニーズの分析）

課題の妥当性：助成申請時に想定していた課題の分析に対し、変更が発生した部分
変化なし
事業対象の妥当性：助成申請時に想定していた課題の分析に対し、変更が発生した部分
変化なし

事業設計の分析（セオリーの分析）

事業設定の妥当性：助成申請時に想定していた事業設定に対し、変更が発生した部分
事業目標②事業者支援

見直し後の事業目標 及び アウトプット指標（実施・到達状況の目安とする指標）/把握方法/目標値/達成時期

今回の事業実行を通じた目標	実施・到達状況の目安とする指標	把握方法	目標値/目標状態
新型コロナの影響で売り上げが減少した飲食店・生産者への販路開拓・売り上げ向上等の支援実施	実行団体の事業実施により、販路開拓・売り上げ向上につながった事業者数	・実行団体との月次、中間、最終報告にて支援状況を確認	1実行団体ごとに、10事業者以上に対する支援の実施

見直し後の事業実施後（1年後）以降に目標とする状態 及び その目安とする指標（※指標については設定可能であれば、で構いません）

今回の事業実行を通じた目標	目標値/目標状態
変更なし	変更なし

VII. 広報実績（公募関連以外）

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	現時点なし
広報制作物等	無	現時点なし
報告書等	無	現時点なし

VIII. ガバナンス・コンプライアンスの確認

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。	いいえ	
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか。	はい	
5. コンプライアンス委員会は定期的を開催されていますか。	はい	
6. 実行団体に規程類の整備について説明をしましたか。	はい	